

「ふるさと」からイメージしたもののづくりをしよう



活動の流れ

- I. 地域を学びイメージをもち
つくりたいもの決定する。
- II. 学習ボランティアのサポート
を受け完成までの構想をねり、
計画を立てる。
- III. 実行へのステップをふむ。
- IV. 地域の方々への感謝をこめて発
表をする。



材料

つくりたいものに応じて何でも！
今までの学習を生かそう。
わからないことはどんどん聞こう。
一番大切なのは・・・わくわくする心だ！！

I. 地域を学びイメージをもつ。

1. 「ふるさと」をよく知る人から話を聞いたり、郷土博物館に行ったりしてみよう。知っているようで知らない自分たちの町。
2. 聞いたことをカードに整理して、みんなで情報を共有しよう。



3. ウエビングでイメージを広げてつくりたいもの、やりたいことを決定しよう。



4. つくりたいものをみんなで話し合い、いくつかにしぼりこむ。

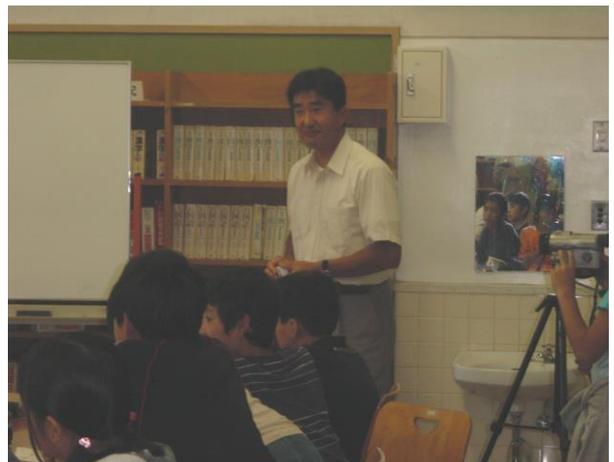
- ※地域の人たちも喜んでくれることか
- ※地域に役立つことか
- ※「ふるさと」という言葉のイメージに合っているか

- ☆地域をもう一度学び直し、豊かなイメージをもつことができましたか？
- ☆情報を共有することで、新たなイメージをもつことができましたか？
- ☆具体的につくりたいものが決まりましたか？
- ☆「ふるさと」という言葉のイメージに合っているかの条件をクリアしていますか？

- ※地域の人たちも喜んでくれることか
- ※地域に役立つことか

Ⅱ. 学習ボランティアのサポートを受け完成までの構想をねり計画を立てる。

1. 学習ボランティアは心強い助っ人だ。
わからないことは、どんどん聞いて完成までをイメージしよう。
2. 具体的なイメージをもつことができれば、いよいよ計画にとりかかろう。
3. 計画表が完成すれば、あとは実行に移すだけ！夢の実現は目の前だ。



☆完成までのイメージをもって、構想を立てることができましたか？

☆実現可能な計画を立てることができましたか？

☆学習ボランティアの方からサポートを受けて、課題を解決することができましたか？

Ⅲ. 実行へのステップをふむ。

1. 計画に従って、必要な技術を学びながら各段階の作業をしていく。



☆それぞれの作業工程で必要な技術を学びそれを活用して作り上げることができましたか？
☆自分の役割を意識して進んで仕事をすることができましたか？

大田区立矢口小学校

IV. 地域の方々への感謝を込めてイベントを行う。



- ☆多くの方々に支えられてこの学習ができたことを実感しましたか？
- ☆自分たちの町が「ふるさと」であることを体験を通して実感できましたか？
- ☆自分たちの町の将来の姿をイメージすることができましたか？
- ☆自分たちの喜びが地域の方々の喜びにもなったことを実感できましたか？